

JAバンク大阪信連事務センター3階 電話 直通 06(6941)2701~2 http://www.agri-osaka.or.jp 発行人 中 谷 清

発 行 所 **大阪府農業会議** 大阪市中央区農人橋2-1-33

進で通知 座談会開催求める 消や農地利用集積などの目標を 農委法第7条)。 この指針で掲げた遊休農地 お受け取り Aで

適

化推

指針策定、

定や集落座談会・農政懇談会等の開催について説明した。 ての通知を各市町村農業委員会会長に発出。9月21日には農委 **・務局長会議を開き、「農地利用最適化推進に関する指針_** 農業会議はこのほど、「大阪型農地利用最適化推進」につい

策を十分活用できない区域が多 のは43市町村のうち、 止まる。6市町が全域市街化 府内で農業振興地域を有する 国の農業振興 21市町村

積を図り、 動」推進計画を28年に策定。 **阪型農地利用最適化」を目標に** など都市部の実情に応じた「大 農業振興基本法を理論的根拠と した「大阪農業リフレッシュ運 農地集積が可能な区域では集 その他農作業受委 防災農地の推進

制 化 指針を策定する必要がある への移行後、すみやかに最適

2 面

北川

最適化推進委員の活動について 進に向けた農業委員・農地利用 進めることが求められている。 ついての合意形成をねばり強く などを通じて地域の農地利用に き役割を再確認し、 との連携の中で農委が果たすべ 達成するため、関係機関・団体 このため、農地利用最適化推 集落座談会

JAバンク大阪(JA/信連)

記

○農地パトロール

4

面

○中間管理事業

· 3 面

会冒頭に解散

z

議院

海時

な

JAバンク大阪へ

は

金

の

| ○農年加入推

5

面

票が行われる。

新

今月22日に投

党第一党の解党な 党の立ち上げや野

づくりなど農業委員・推進委員 談会等の話し合いへの参画、

解

手・受け手の意向把

握や集落座 地 0

場

選挙の話題で持ちきりだ◆一 どと、連日テレビや新聞は総

ニュアルを作成。

出

総数が減少している等の事情を 踏まえ、農業委員・推進委員の が担うべき役割を示している。 なお、新体制移行に伴い委員

いる。

都市農地の貸借の円滑

る予定であった農水関係法案

政府が臨時国会に提出す

の年内成立が不透明になって

むこととしている。(関連資料用最適化に向けた活動に取り組区別なく、一体となって農地利 化に関する法案、 農林年金の廃止法改正案 競馬法改正

地貸借円滑化法案は都市農地 の3法案だ◆中でも、都市農

の貸し借りをしやすくするも

法案成立を前提に、

農地

区域であるなど、 いのが実情だ。

このため、農業会議では都

掲げた取組を推進している。 委は改正農委法による新体

> つく意見提出を依頼 都市農業振興基本計画策定生産緑地の面積要件緩和

13 0) 員会法第38条に基づく「農地等 と面積要件の引き下げに係る条 緑 員会会長あてに発出した。生産 依 地地区の追加指定・再指定 頼する通知を各市町村農業委 ついての意見提出」の実施を 利用の最適化推進施策の改善 農業会議は8月21日、 町は制度の導入) 農業委

制定と都市農業振興基本計画 改正する法律」が成立。 地地区の面積要件を市町村条例 図ることが明記された。 を目的に都市計画制度の充実を 振興基本計画では、 の策定を促すもの。 げることが可能となっている。 により300平方景まで引き下 昨年5月策定の国の都市農業 「都市緑地法等の 農地の保全 本 年 4 生産緑

れており、 区の新規指定の促進が課題とさ においても、生産緑地地区の追 指定及び再指定を認める旨が また、 載されている。 「第8版都市計画運用指針 同計画では生産緑地地 本年6月に改訂され

税猶予制度が受けられるよう

を貸した場合でも相続税の納

いた◆都市農業振興基本法が

にする税制改正も検討されて

謳うように、生産だけでなく

れに呼応して、市町村段階の計 ンプラン)を策定。 大阪版の都市農業振興基本計画一方、9月1日には大阪府が (新たなおおさか農政アクショ の策定について意見提出する

一部を

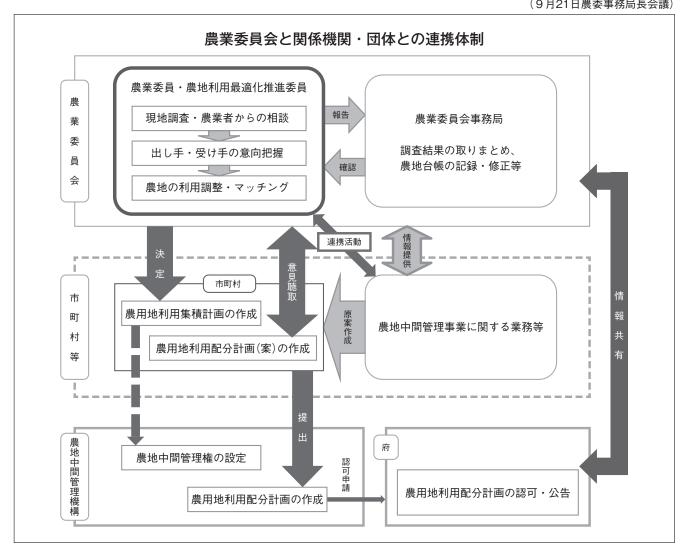
とも必要だ。 を早期に実現することがぜひ れを後押しする法改正や税制 を維持することは不可欠。 様な機能を発揮する都市農地 防災、景観形成、教育など多

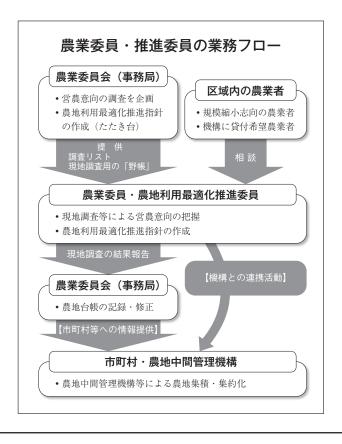
よう働きかけている。 通知ではこ 田

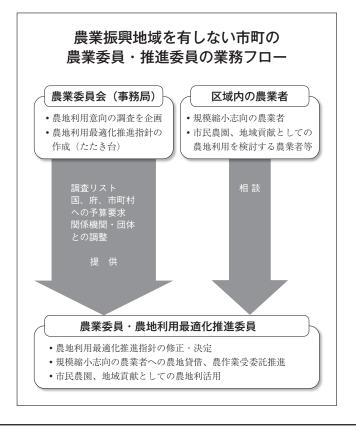
北川

農業委員会の農地利用最適化推進フロー図

(9月21日農委事務局長会議)







大阪産農産物の利用増進へ 「健康」に係る協定締結



協定書を掲げる松井知事と - 卜製薬㈱山田代表取締役会長

携と協働に関する包括連携協定 本社を置くロート製薬㈱と、 大阪府は8月30日、 大阪市に 連

フロント大阪 康意識向上に対して取り組む。 今後は、ロート製薬がグラン 大阪府民の健

ども」、 協力が盛り込まれ 産の消費拡大への むこととなった。 の一環として大阪 が協力して取り組 大」に向けて両者 (もん)の消費拡 女性活躍」、 協定は、「健康」、 の4分野で構 「地域活性化」 「地域活性 子

(大阪市) で運営

ており、中長期的

どを行う予定だ。 を用いたメニューやV.O.S. と福祉の連携)によって生産さ するレストラン「旬穀旬菜」 れた野菜をはじめとした大阪産 おいて、ハートフルアグリ (注) の開発・提供な (農 13

を締結し、「大阪

農と福祉の連携のいっそうの推 府農政室は、「これを機に、

としている。 と話しており、流通対策室は、 「大阪産の消費拡大を図るとと につながることを期待する 大阪産を通じて府民の健

農業委員会憲章を策定 藤井寺市農委

応して作られたもので、農業者 委員会憲章」を策定している。 俊会長)では、「藤井寺市農業 全国段階の農業委員会憲章に呼 井寺市農業委員会(大村光

活動の向上に努めている。

中間管理事業活用で協定締結
たった。 大阪府農業経営者会議 た。 大阪府農業経営者会議 た。 大阪府農業経営者会議 た。 大阪府農業経営者会議 た。 大阪府農業経営者会議 た。 大阪府農業経営者会議 た。 大阪府農業経営者会議 定」を締結した。 ウルガ に関する協 がねらい。今後、経営者会 がねらい。今後、経営者会 がねらい。今後、経営者会 は大阪府農 議、法人協会では会員が規模 がねらい。今後、経営者会 は大阪府農 議、法人協会では会員が規模 がねらい。今後、経営者会 なった。 り事業の活用をPRすること としている。 (北川)

組むことなど全5項目を盛 んでいる。 の確立に向けた農業振興に取り このほか、 り込



本会議前に農業委員会憲章を唱和(藤井寺市)

アンケートを実施し、 康意識の向上に寄与できれば の反映を図るなどし、 野菜・油・塩の量に配慮したメ ニュー。それぞれV:野菜たっ O:適油、S:適塩の略 農業委員に対して 行動、 の代表としての 都市型農業 農政の 研修内容 沼田田 確

会での関連法案の提出 検討が開始。来年の やすくするための新制度の 土地を公共事業に利活用し 関である国土審議会土地政 途に議論が行われる。 で所有者不明となっている 9 12 国交相の諮問機 相続未登記等 7通常国 . を 目

る法律案」を了承。 農地の貸借の円滑化に関す 合同会議において、「都 後に本格的な議論を進 食料戦略調査会、農林部会 9 21 自民党の農林 市

月間農政ファ 7 ル

制上の措置 業振興制度の構築に伴う税 望事項は、「新たな都市 度税制改正要望を発表。 含む全26項目。 8 農水省は、 (相続税)」 を 農 要

28年の新規就農者が6 調査開始の19年以来2番目 49歳以下は、 減)となったことを公表。 150人(前年比7:5% に高い数字となった。 人(前年比4・3%減) 98 農水省は、 2万2050 平 ٤ 万 成 会長)

は8月29日、

パト

尻町農業委員会

(メ野仁美 農地

遊 休農 地 解 消 に根 的 解 決策 堺市農 を もないのでは 械を入れる術 など、個々の

市農業委員会 田 地の事情を知り、

回の前に、地区の地図を見 八田荘地 員1人、農地利用最適 地を委員2人 (農業委 を実施。8月23日は、 から30日にかけて、 務局1人で巡回した。 化推進委員1人)と事 -宏会長)は8月21日 区の農地パトロール 東百舌鳥地区の農 区 深井地

農地パトロール各地で

ここの農地は道がなく農業機 れも新任の委員であったが、 がら手順を打ち合わせ。い

農

阪

大

(田尻町)

遊休農地の有効利用を目標に

田尻町農委

地図で筆数や持ち主を確認する

業

は、 要がある」といった解消に向け 地もあった。中には所有者が遠 るという認識を持ってもらう必 することで、迷惑がかかってい れていたが、遊休化している農 する様子がうかがえた。 た方策を議論した。 方に住んでいる例もあったが、 この地区は市街地の近郊にあ 多くがきれいに保全管理さ 住宅地に点在する農地 遊休化した状態で放置

有者に対するこまめな指導も重 この日巡回した委員は、 「所

要だが、 た。 根本的な解決につながる方法を 斡旋する仕組みを構築するなど する、遊休農地をより効率的に 検討するべきだ」と語気を強め あわせて進入路を整備

対策を検討



遊休農地の前で解消策を検討する委員

地もあった。また、高齢化な

日々の呼びかけで草刈り等

800筆を調査した。 況確認を重点的に、 局職員など15人で分担し 地区と嘉祥寺地区を、 者の町外在住で遊休化と 化の懸念のある農地の状 て巡回。遊休農地と遊休 担い手の高齢化や後継 ルを実施した。 農業委員、事務 約 と連携して安心して貸借できる が交わされた。 に抵抗のある農家も多い。委員 は年々増加していて、 も今後の課題であり、 解消をどう進めるか、というの た、農振地域以外での遊休農地 環境を作ることが重要だ。 会としては、農地中間管理機構

り貸借へつなげることは出来な e V か など委員らで活発な議論 接道の整備によ

携で、小学校・幼稚園等の子ど

会の設置により、委員会との連

もの学習農園として、

同地区内

声

なってしまうケースが多

組んでいきたい」と話した。

慎重に取

方では、遊休農地対策協議

調査した遊休農地を

切に耕作されており、 調査した。 状況の確認を重点的に、 どの事情により遊休化していて 員の協力で、耕作が再開された

調査した農地は、

いずれも適

中には委

この日は、

遊休農地の管理

全筆を

久保地区・朝代地区を巡

事務局職員1人の計3人

0) とキヌヒカリが栽培されている の遊休農地を利用につなげてい が確認できた。 現地では、 収穫前の古代米

また、〆野会長は

「遊休農

貸すこと

る予定だ。 地の中には候補地があり、 設置に向け、 力農地制度を導入。巡回する農 同町では、今年4月、 決まれば第一号とな 持ち主に説明され 防災協

ま

してもら 要性があることを、 **、があがった。** れば」と委員らからも期待の 一農地の防災機能としての い、農地の保全につな 住民に理解 中 島

農業継 続 12 は 環 整 虚備が重 熊取町農 要

ている農地も見 管理が行き届

地利用に向けてどのように対応 が狭い等条件の悪 は点在しており、 ている。 していくか、 い。そのため、借り手を探し農 いため集約が難しく、 同 .地区の遊休化している農地 今後の課題となっ 受けられた。 高低差も大き いものが多 また農道

地パトロールを実施した。9月

8~9月にかけて、

熊取町農業委員会

1日には鈴木会長、会長職務代

で生計を立て、安心して続けら 政と農協で連携し、農家が農仕組み作りが非常に重要だ。 れる環境を整備していってほ いくには、 と鈴木会長は話 農家が採算のとれる 今ある農地を残 農家が農業 して 行



遊休農地を前に、今後の対応について検討(熊取町)

入推進部長が次の通り決まっ 度の加入推進活動の核となる加 基づいて重点市町村に指定され 策に関する申し合わせ決議」に

池

田

市

谷田

嘉市

農委会長

(農委会長

農業者年金加入推進特別対

▽能

勢

町

芝

久雄

農業者年金

加

た22市町村において、平成29年

箕

面

市

阪本喜代治

(農委会長)

和

泉

市

井阪

▽高

槻 市

堤

茨

木

市

小濵

邦臣

常任委員

·岸和

田市

木下

(農委会長

農委副会長

貝

塚

市

西出

農業委員

最適化推進委員

相手を思うことが心を動かす 農年加入推進特別研修会

加入推進特別研修会を開き、 KKRホテル大阪で農業者年金 金基金は9月7日、 協同組合中央会、(独)農業者年 大阪市内・ 大阪府農業

脈 フィス長谷裕代の長谷会長が、 入推進部長ら約40人が参加した。 人に魅せられて~人生とは人 の積み重ねである~」をテー 研修会では、まず有限会社オ マに講演した。

長谷会長 どれが欠けてもいけな 誠意、熱意、考え方の することが大切。 頼できる関係性を構築 進の手法について紹介。 険営業で培った加入推 い。まずは相手との信 「加入を進める上では、 長谷氏は、自身の保



びつく」と加入推進での心得を 思いを伝えることが、結果に結 にとって、 本当に必要だという

力や節税効果などをもっと伝え をする際には、農年の金利の魅 てはどうかと提案した。 また、加入対象者に制度説明

り、その節税効果は大きい。 で720万円が控除対象とな 象になり、例えば月額2万円の 取り組みについて」説明した。 保険料で30年掛けた場合、通算 者年金制度の概要と加入推進の 年金基金の中里茂理事が 中里理事は、「節税効果を期 積立方式である農業者年金 全額が社会保険料控除の対

続いて、独立行政法人農業者 「農業 紹介。

待して、 ら、奥様に掛けること に興味のある方がいた 保険料の増額

あり、また申告者が同 男性より長いので、長を勧める。平均余命が じなら節税効果は同 く受給できる可能性が

分でないのが現状だ。特に、長 割合が高い。「いまだ周知が十 38%は制度を「ほとんど知らな い若い世代にも、周知徹底に向 くかけることでメリットの大き を紹介。特に20代、30代はその かった」というアンケート結果 かった」、13%は「全く知らな また、 27年度新規加入者 0

ついて」と題し、その活動につにおける加入推進の取り組みに

三加入推進部長は、「岸和田

岸和田市農業委員会の木下

市良

い」と呼びかけた。

積極的に声掛け

7 ほ

いて発表。

▽泉佐野市 勝間冨士男

泉 南 市 吉次 農委会長

(農委会長

太 子 町 農委会長

河 南 町 松井 嘉昭 農委会長

林市 浅岡

富田

河内長野市 中谷 農委副会長

羽曳野市 尼丁 (農委副会長 信廣

農委会長

▽大阪狭山市 池田 雅和

年度から就任し、今年度で4

度から就任し、今年度で4年木下氏は、加入推進部長に26

八 尾 市 曉

柏 原 市 啓志

けすることを大事にしており、

特に若手には、こまめに声掛

新規就農者を加入につなげる手

法を説明。

(農政企画委員会委員長) 吉孝 農委会長

阪 市 農委会長職務代理

大

市 農委会長職務代理 辻 千太郎

堺

加入推進手法について話す 木下岸和田市農業委員

農業委員

してきた。

であり、その実績に大きく貢献 目。就任後の新規加入数は5人

(農委会長)

枚 方

(農業専門委員

すタイミングが大事。 を与えることも重要で、その話るようにしている。考える時間 推進の参考にしてほしい」と 営が安定してきたら加入を勧 れてきたら声を掛け、 若い研修生には、仕事に ルを送った。 独立し ぜひ加入 8 経慣

農の雇用事業説明 て説 明

交流会を開催した。 の事業説明会・研修会並びに 農業会議は8月21日、 農の雇用事業実施経営体 大阪市

始の29年度第1回募集及び8月 体と17の研修生。 1日研修開始の第2回募集で採 のは、平成29年4月1日研修開 今回の説明会の対象となった 府内の15の農業経営

修生の日本農業技術検定受験等 よる現地確認調査への協力、研 要件であることや、農業会議に いて説明した。労働基準法に基 請に必要な書類の作成方法につ の要件や留意点、 続いて、農業会議が事業実施上 取組みの重要性について説明。 頭に近畿農政局が人材育成への いた労務管理が助成金交付の 第1部の事業説明会では、 助成金交付申

と等について具体的に解説し

後半は大阪府農業共済組合

担当者が「収入保険制度」につ

賃

(金等、

適用除外項目があるこ

農業では労働時間や休日、

割増

阪

大

いて講演。労働基準法等が規定氏が農業における労務管理につ する基準を守った労働条件を雇 に社会保険労務士の後藤田慶子 担当課の職員も出席し、 契約の中で明示することや、 第2部の研修会では府農政 市町村農業振 最初



10 月 10 日 開始する。 29年度第4回募集を 未満で平成29年2月 なるのは、 の雇用事業」の平成 対して助成する「農 日 今回の募集対象と

水

から29年

間。 から

ただし、

「法人独立支援

タ

原則45歳

研修期間は平成30年2月1日

32年1月31日までの2年

ある。

する「法人独立支援タイプ」が

立による独立を目指す者を雇用

イプ」と、新たに農業法人の設

募集には

雇用就農者育成

して実施する研修に対して助成

農の雇用事業

2年の研修を経て一つのほ場を 間に本事業の研修を終えた研修 大変さに四苦八苦していたが、 後の抱負を発表。最初は農業の 終了生7人が、 て説明した。 第3部の交流会では過去1年 研修の成果や今

(火) から

技術や経営の研修に 用して実施する農業 たに就農希望者を雇 農業法人等が新

29年度第4回募集が今月開始

直売所での接客を研 直売所経営者らの意見交換も -*-*-修 口佐知子氏が「農 *-*-*-

体職員など約20人が参加した。 を開催。 売所の経営者や従業員、関係団 農産物 緑の総合事務所は9月11日、 講演会では、 大阪府農業会議と府泉州農 農業者を含む農産物直 の直売に係る研修会_ アナウンスオ

口氏は、クレームに対応す

について説明を行った。 からのクレームへの適切な対応 て」と題して、 産物直売所におけ る接客対応につい 直売所の利用者

フォ 題解決」、 る際には 正確な状況把握」、 口 l 「利用者への感謝と 「信頼関係の構築」、 内部報告と再発防 「迅速な問

ることも多く、

双方に配慮して

用客も出荷者も皆顔見知りであ

フィス・シュプレーム代表の

入っていた。 とが農地の確保につながったと 関連機関に伝え、動いていくこ いった話や、独立するために早 任されるまでに成長できたと いった経験談に、 い段階で自分の意志を指導者や

出席者は聞き 注

議論した。参加者からは、「利 日々の直売所運営での実体験か な考え方は、利用者を尊重し、 理解しようと考えて耳を傾ける 「積極的傾聴」であると述べた。 抱いている疑問などについて 意見交換会では、 これを果たすための基本的 の5つの手順が必要だと説 参加者が

となる雇用就農者に対する 日時点で就業期間が4ヶ月以上 注され、 の間に正社員と 30年2月1 イプ 年間最大120万までとなる。 れた場合更に最大2年間の期 延長が可能。 助成額は研修生 では継続が必要と認め 一人あたり、

[農業会議

所

日)

5

間

して採用 10月1日

60万。 年目以降の助成額は 法人独立支援タイプでの3 年間最大

府農業会議(大阪市中央区 お問い合わせ、 募書類の郵送となり、 6941-2701) まで。 人橋 2-1-33。 12月1日 (金) 応募は大阪府農業会議 必着。 申請先は、 電話番号0 内容等 締切り へ の 大阪 6 農 のは応

体の定休日であることが要件業する場合は、日曜日が経営業、もしくは翌2日から就業でも場合は、日曜日が経営

話をしづらいことがある」と 意見も寄せられた。 いった農産物直売所ならでは

うかがえた。 同士でアドバイスをする様子も 出来る」と答えるなど、 に責任者を呼ぶよう対応してお対して「自分の店舗では、一律 応させるべきかといった質問 また、従業員にはどこまで その方がより的確な対応が 参加者 笛 13 対

安全・安心を実践する農業経営

経営を行っている。また、池

鈴で稲作を中心とした農業

田市内で、

丹波篠山の農産物

り、

現在大阪府内での規模拡大

佑さんが兄弟揃って後継者とな

している。息子の俊輔さん、優 地酒などさまざまな商品を販売

も検討中だ。

を消費者に届ける直売店「ラ

イスショップ 『まめだぬき』 」

さんは、兵庫県篠山市の水田

有井関農園代表の井関義次

を経営し、米をはじめ、

黒豆、

池田市・

井関農園

議案等に W 第10回理事会 て審

業会議職員 人大阪府農

催の「平成29年度大阪府農業委 第2号議案では、「一般社団法 員会大会提出議案決定の件」、 ターで第10回理事会を開いた。 JAバンク大阪信連事務セン 第1号議案では、10月18日開 大阪府農業会議は9月19 貝

> 関する規程制定の件」 議し、承認された。 の再雇用に について

報告。関する法律案の骨子」について び さか農政アクションプラン」及 報告事項では、「新たなおお 「都市農地の貸借の円滑化に

第 18 回常設 審議 員 会

委員会を開いた。 事務センターで第18回常設審議 大阪市内・JAバンク大阪信連 大阪府農業会議は9月19 日

滑化に関する法律案の骨子」に案、及び「都市農地の貸借の円

滑化に関する法律案の骨子」

ついて報告した。

回答の内容は次のとおり。

第1号議案

面積

度大阪府農業委員会大会提出議アクションプラン」、平成29年また、「新たなおおさか農政

市、能勢町、和泉市、岬町、泉取に回答する件(高槻市、茨木 び第5条の規定に基づく意見聴 どり公社副参事、 第1号議案の農地法第4条及

> 原市、枚方市、交野市農業委野市、大阪狭山市、八尾市、柏市、太子町、河内長野市、羽曳 佐野 やむを得ないと認める旨、 員会会長)については、 することを議決した。 (9万1676平方景)を許可 太子町、河内長野市、現市、泉南市、阪南市 市 30 件

○池田市農委(谷田嘉市会長) ○藤井寺市農委(大村光俊会長) 9月8日、北川次長、同市役所 同町役場

農業委員会研修各地で

工会議所会館

鈴木専

務、

八尾商

長·齊藤曉八尾市農委会長)

河内地区農委連合会

○豊能町農委 (上西武司会長)

8 月 31 日、

鈴木専務、

北野み

○島本町農委 9 月 14 9月8日、 目 北川次長、 鈴木専務、 ※3面に関連記事 (大西義雄会長) 町役場 同市役

第 5 条

30 23

9万1676 8万3220 8 4 5 6 (平方に)

第 4 条

改正により「有機JAS認証制 を水田に放して、より安全・安心 なコメと鴨肉を同時に生産する 芋などを栽培している。アイガモ 篠山に生産の中心を移した。 「アイガモ農法」にも取り組む。 作物は稲作を中心に黒豆や山 また、平成11年のJAS法の が導入されると、 いち早く

を入れており、有機米を中心に、インターネットでの販売に力 範囲にわたり注文があるという。 日本全国、海外は台湾からと広

おいしさの秘密

井関義次さん

業」、「アイガモ農法」、「情報技

関農園の経営は、

3つのキーワード

術」の3つのキーワードで表現

できる。約30年前、よりよい条

の農地を求め、

兵庫県の丹波

波篠山の農地には、 稲が育

> して「アイガモ」で草取り、虫 温較差のある内陸性気候と山々 じて低温精米するなど鮮度を保 取りをさせ、心を込めて育てた からあふれ出す清らかな水、そ 含まれている。盆地特有の昼夜 つように心掛けている。 有機米は、低温倉庫でお米を冬 つために必要な栄養分が豊富に (温度13度) させ、 注文に応

農業体験を通して

験を通して農業を知ってもらい 農業ではなく、 係なく働くといった昔ながらの たいと考えている。「時間に関 井関さんは小学生に、農業体 農業は楽しくで



と話す。 ことをもっと知ってほしい き、それなりに採算がとれる

2件、農用地区域内農地1件)

5 件、

2種農地22件、

1

種農地

(農地区分別件数は、

3種農地

想像すると豊かな気分に の畑で採れたものか」と

化は短冊単位でおこるため、

0

地割パターンが見事だ。 小平市を俯瞰すると、

宅地 短

短冊状

じられていた。ところが、東京

た畑地が連なっているの ように庭先直売所を設け が進んだ。町に顔を出す に用水が引かれ新田開発 荒野だったが、江戸時代 野は、そもそもは広大な

こうしてつくられた

態

は、

お知らせ

般参加者200人を募集 大阪府農業委員会大会

者200人を募集する。 委員会関係者に加え、一 開催の農業委員会大会に、 大会では、江戸東京・伝統野 業会議は、 10 月 18 日 般参加 農業

直売小屋を見つけると、

だ。

東京の郊外住宅地で、

い足が止まる。「ここ

水 菜 ◇日時 けて」をテーマに講演。 10 月 18 日

午後1時~

その

他

短冊農地を継承しているから

色になるものとみんなが思って

観に応えるものだろう。

いた。都市に農地は不要だと信

『農』のある暮らしづくりに向

研究会代表の大竹道 茂氏 が

◇場 所 大阪国際交流セン 大阪市天王寺区 タ

第 部 者表彰、 農業委員等永年在任 審議等 賞表彰、 なにわ農業 大会議案の

第 2 部 江戸東京・伝統野 菜

> の展示 による大阪産農産物

氏名・年齢を記載のうえ、 般参加希望の方は、 住 10 月 所

10日までにハガキ またはFAXにて農業会議まで TEL 06-6941-2701 FAX 06-6941-5725)° (消印有効

お詫びと訂

9

ころである。細長い市役所や小 りの公共施設が集中していると 農業経営者会議会員 茂氏による記念講演 研究会代表の大竹道

アンケート調査…8面」と記載 約6割強が利用集積へ 月号1面の主な見出

農委

お詫びして訂正します。

L

で

数が利用集積へ」となります。 ・面記載の見出しのとおり「約半

しましたが、正しくは同月号8

建ち、 された短冊の地割は、 取れる。用水と通りからの距離 に畑地が延びていた様子が見て 細長い土地の通り沿いに屋敷が だった。 き合い方には連続性がある。 わっているものの、土地との付 延びる戸建て住宅の列に置き換 ニ里山だったといっていい。今 によって土地の使われ方が工夫 というわりには、 武蔵野の新田開発は、 大通り沿いのビルと長く 屋敷林を背負い、その先 江戸時代の地図では、 田はなく いわばミ 新 田 畑

ると、 ころがとても残念に思える。 こうして空中写真を眺めてい 縞模様が乱されていると

か。 ち現れてくるのではないだろう 成す日本らしい都市への道が立 とができそうだ。その先に、 と同列に合わせて考えていくこ 資産とみなし、 きた短冊パターンを都市の景観 学校ならよかったのに。 産性の高い農地と市街地が綾を のであれば、 都市が農地を必要としている 農地が受け継いで 農地と公共施設 生

◇筆者の紹介 (おかべ あきこ)

がけるかたわら、欧州都市戦略に関す10年間住む。建築などのデザインを手工学部建築学科卒業後、バルセロナに EUの地域・環境戦略」(学芸出版社) 取得。著書に、「バルセロナ」(中公新る研究で環境学博士(2005年)をがけるかたわら、欧州都市戦略に関す 2003)、「ユーロアーキテクツ」 書、2010)、「サステイナブルシティ-東京生まれ。 1998)、ほ 1985年、東京大学

ぐらいしかなく、

ほんの

までも長い畑地だ。

武蔵

がある。間口は宅地の倍 くつか並んでいるところ に面して庭先直売所がい 置する小平市では、

東京の武蔵野台地に位

ぶことになる。

短冊農地と短冊

布など、

都市住民と農家のトラ

うになってきた。臭いや薬品散

市の潤いとして必要とされるよ の成長が鈍化した今、農地は都

冊

1本に宅地が2列びっしり並

通り

農地と宅地 の縞模様

東京大学大学院新領域創成科学 岡部 明 子

農地と宅地が縞になっている状 郊外化まっしぐらのときには、 特 ターンとなって、今日の小平独 宅 もっとも、東京周辺の農地が の景観を成している。 地がランダムな縞模様のパ

過渡的でいずれは宅地一 用途地域「田園居住地域」の追 の質を見出すようになったこと 育つ土が身近にある環境に生活 加の動きは、 は確かだ。 ブルがあるとはいえ、農作物 (平成27年)制定や、13番目 都市農業振興基本法 こうした人々の

0)

学校などの大型の四角い土地割

が穴を開けているのだ。

いちば

価

ん損傷がひどいのが市役所あた